

# EF3751F - 48H2 ユーザーズガイド

第一版 2003 年 4 月 発行

## 1. 概要

EF3751F - 48H2 は、EFP - 本体に装着して使用する EFP - 本体専用パラレル書込みユニットです。

EF3751F - 48H2 を使用することにより、三菱電機製 3751 グループのフラッシュメモリ内蔵 MCU への書込み、読出しができます。

また EF3751F - 48H2 には 48 ピン 0.5 mm ピッチ QFP (48P6Q - A) 用 IC ソケットを実装しています。

図 1. 1 に EF3751F - 48H2 の外形図を示します。

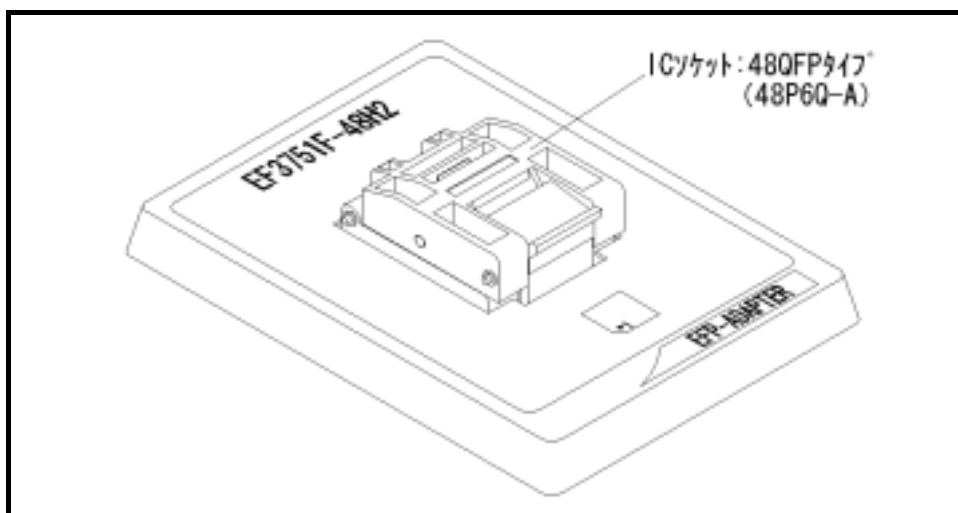


図 1. 1 EF3751F - 48H2 外形図

## 2. MCUの挿入方向

MCU を挿入するときは、EF3751F - 48H2 の IC ソケットの 1 番ピンと MCU の 1 番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入は MCU に致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図 2. 1 に MCU の挿入方向を示します。

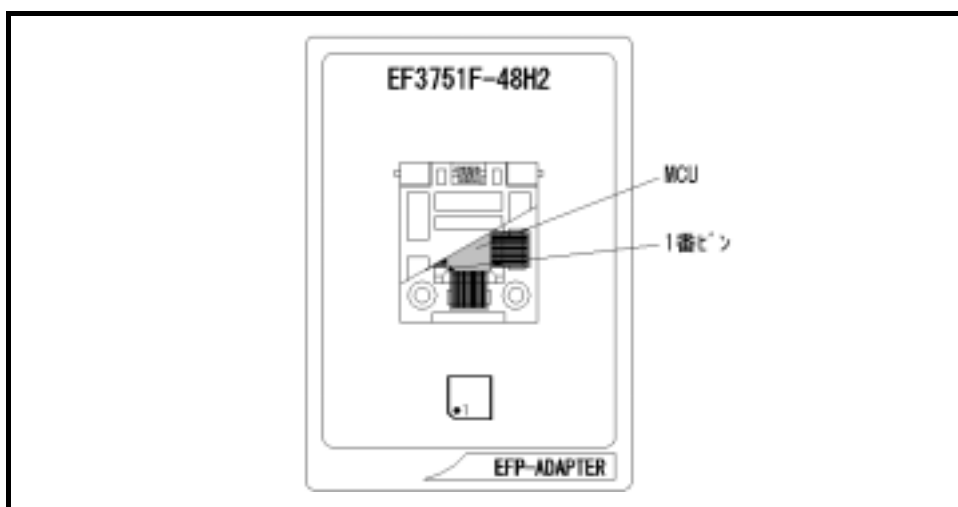


図 2. 1 MCU の挿入方向

### 3．対応MCU一覧

表3．1にEF3751F - 48H2の対応MCU一覧表を示します。

表3．1 EF3751F - 48H2対応MCU一覧表

MCU タイプ	メモリタイプ	対応 MCU 名称	プログラムのメモリエリア
M3751xF8B00T)	フラッシュメモリ	M37517F8HP	F000h ~ FFFFh
M3751xF8(NORMAL)			8000h ~ FFFFh

[ 備 考 ]

EF3751F-48H2 を使用する場合、下記の環境にてご使用ください。

<EFP-I 本体>

Monitor        Version        : Ver.3.00.14 以上

<コントロールソフトウェア>

WinEFP        Version        : Ver.1.20.04 以上

EFP MCU32.TBL Version        : Ver.3.02.24 以上

EFP- および WinEFP 等のバージョン番号は、WinEFP ウィンドウメニュー内の[Help] [About]で表示されます。

ご使用の EFP- 等の S/W バージョンが古い場合は、下記のサイトに最新バージョンアップデータをダウンロードしてください。

<EFP- 最新 S/W 無償ダウンロードサイト>

[http://www.suisei.co.jp/verup/verup\\_j.htm](http://www.suisei.co.jp/verup/verup_j.htm)

### 4．MCUユニットの清掃

MCUユニット上のICソケットの接触不良を防止するために使用回数に応じて、定期的にICソケット内の接触ピンをブラシ等で清掃ください。

### 5．Erase (イレーズ)

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図5．1に示します。

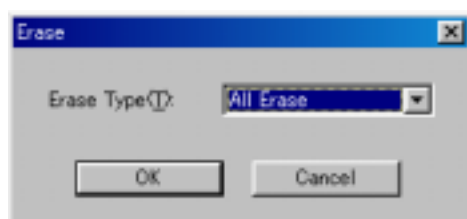


図5．1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

#### 1) Erase Type (イレーズタイプ)

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト（下矢印をマウスでクリックすると表示）内にはAll Eraseおよび各ブロックのアドレス領域（xxxxxxxh~xxxxxxxh）が表示されますので消去形式を選択してください。

#### 2) OKボタン

イレーズコマンドを実行します。

#### 3) Cancelボタン

コマンドを中止します。